

ヘンゼルとグレーテル



東京児童劇場

むかしあるもりのなかに まずしいきこりの いえが ありました。 そこには おとうさんと おかあさん、そして ふたりのなかのよい きょうだいが すんで いました。

おにいさんをヘンゼル、いもうとをグレーテルといいました。

おとうさんとおかあさんは まちへ ほうきや
かごなどを うりに でかけますが、ひとつも う
れなかつたのです。

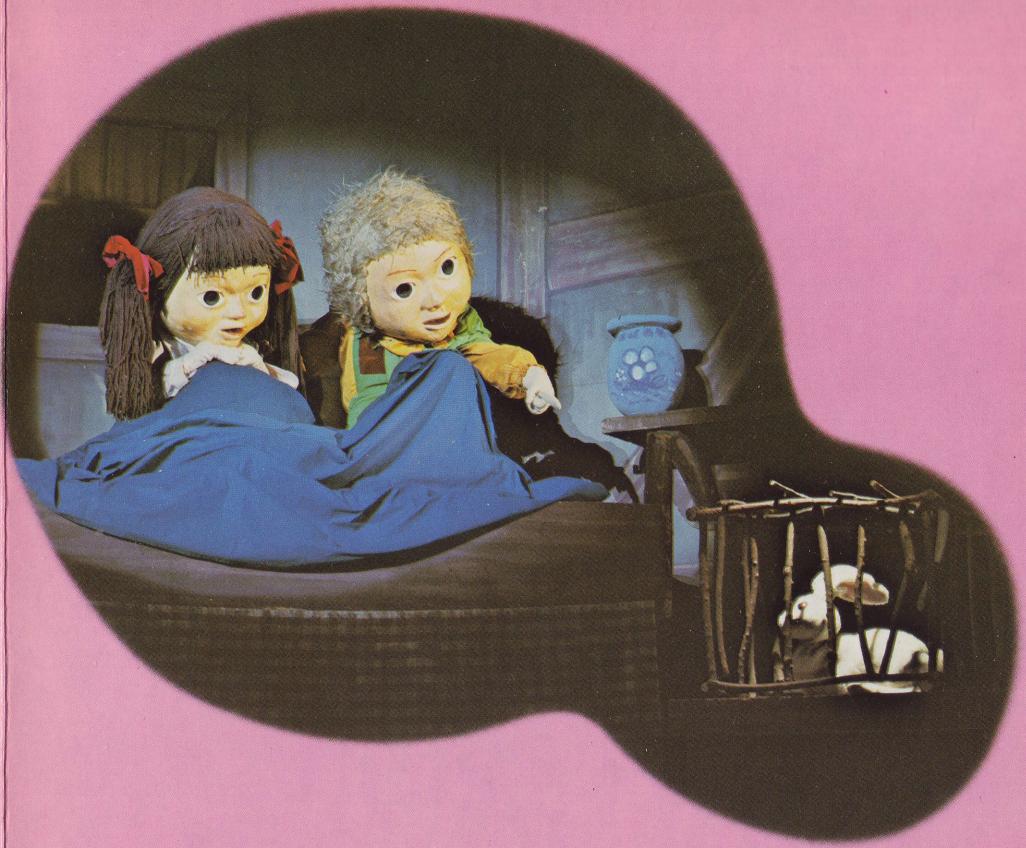
るすのあいだふたりは ねずみを あいかけてい
るうちに ヘやのなかを ちらかして
しました。



たいせつな パンを たべた ねずみを あつか
けて いるうちに うりものの ほうきまで あつ
てしまいました。

あかあさんは もう カンカンです。

「しかたがない。こんやは がまんして もうおや
すみ」と あとうさんが いいました。



よるです。あとうさんとあかあさんが ひくいこ
えで そだんしています。

「あすたべるもののが なにもない。」

「うさぎをころして たべなければ わたしたちは
しんでしまいます。」



ヘンゼルとグレーテルは、うさぎ
をかわいそうに おもいました。
そして うさぎを にがして やる
ために そつと うちを でました。



ふたりは よるの もりのなかへ どんどん は
いって いきました。そして うさぎの なかまた
ちに しろい うさぎさんを かえして あげまし
た。

ところが このもりは まじよの すむもりだつ
たのです。

もりのあくで ヘンゼルとグレーテルは みちに
まよって しまいました。

きつねが とびだしたり ふくろうが うすきみわ
るく なっています。

ふたりはつかれて もりの あおきな きのした
で ねむって しまいました。

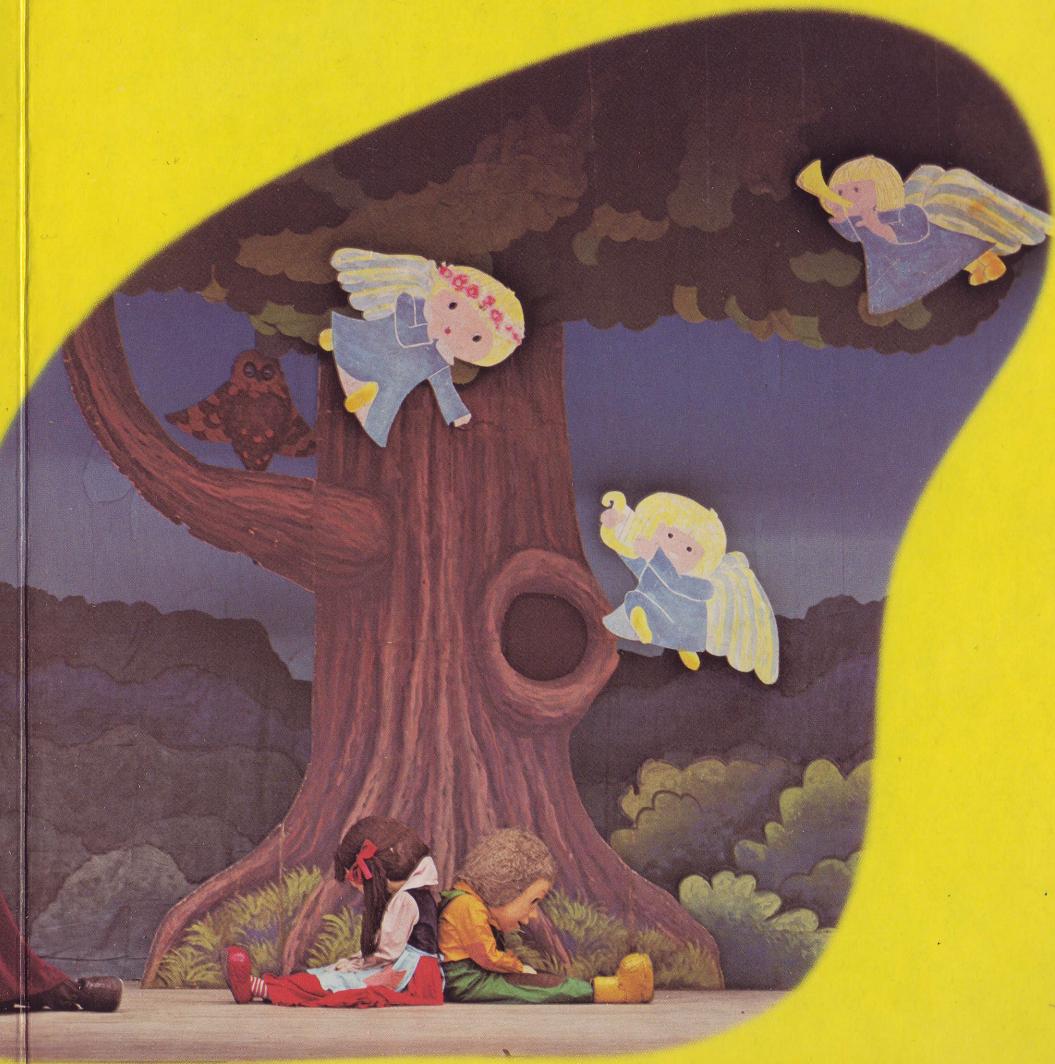
「ウフフ…。かわいいこどもたちが だいすきなの
さ。イヒヒヒ……。」

まじょは ふしぎな まほうで ふたりを つか
まえようとします。



ふしぎな ひかりが はしります。

ふしぎな しらべと ともに かわいいてんした
ちが ありてきて まじょの まりよくから ふた
りを まもります。





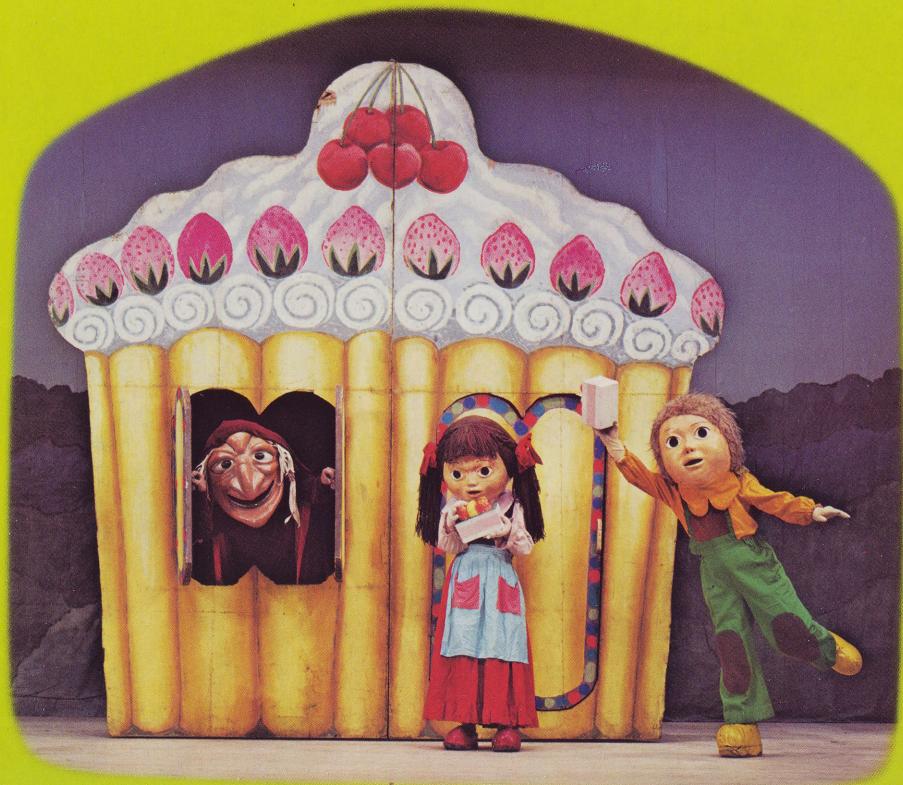
つぎのひも ヘンゼルとグレーテルは もりのなかから でられませんでした。そしてまた よるがきました。まじよは ヘンゼルとグレーテルを 今まで であつたことのない こわいめに あわせるのです。でも ふたりは ゆうきをだして たすけあいました。

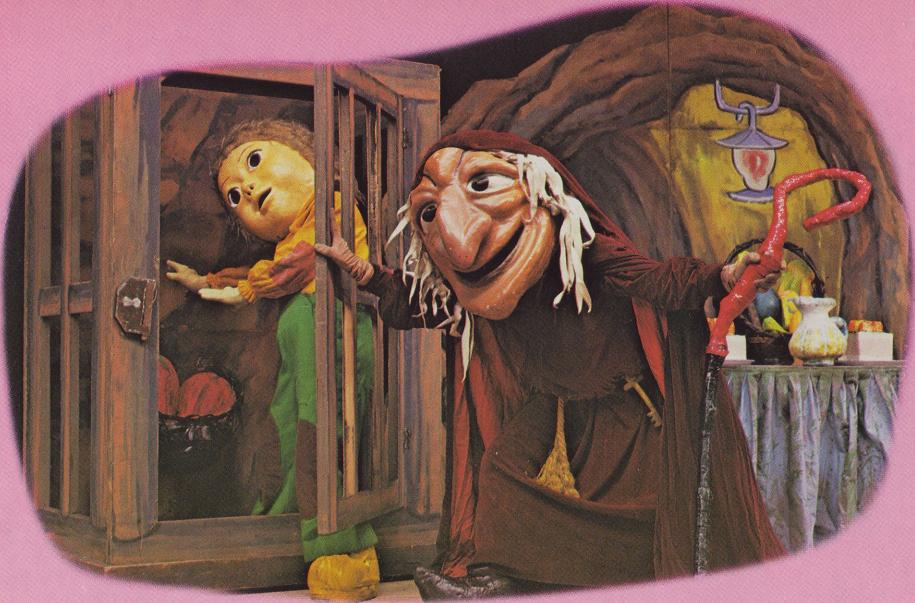
そこへ ちいさな おかしたちが たくさん あらわれて ふたりに「あいで あいで」をします。ふたりは ああよろこびで ついていきました。もりのあくに なんとおいしそうな おかしのうちがたっているでは ありませんか。

あなたがすいた ヘンゼルとグレーテルは、むちゅうになって たべはじめました。すると おかしのうちのなかから おばあさんが でてきて やさしそうに いいます。

「なかに おはいり。もっと おいしいものが あるんだよ。」

なにもしらない ヘンゼルとグレーテルは おばあさんの あとに ついてゆきました。





けれど そのあばあさんこそ まじよだつたのです。まじよは ヘンゼルを ありの なかに とじこめてしましました。ごちそうをどんどん たべさせて ふとらせてから ゆっくりとたべようと たくらんでいます。

「わるいまじよめ おまえなんかに たべられてたまるもんか。」

ヘンゼルとグレーテルは あきらめ ませんでしゃ。





「どのくらい ふとつ
たかみてやろう。ヘ
ンゼル てを おだ
し。」グレーテルは
たきぎの こえだをひ
ろうと ヘンゼルに わ
たしました。

「なんだね これは。まるで こえだの ように やせ
て いるじゃないか。」 あこつた まじよは グレーテ
ルに 「かまどの ひかげんを みるんだ。」

「ど どうやって。わたし
かまどの ひなど みた
ことが ありません。」

「えーい やくたたずめ。
こうやって あけて！
こうやって のぞくんだよ！

「いまだ グレーテル！」
と ヘンゼルが さけび
ます。グレーテルは う
しろから まじよをあも
いつきり かまどのか
へ あしこみました。

なかから すさまじい あばあさんの ひめいと
うなりごえが きこえました。そのこえから にげ
だすように いえの そとへ ふ
たりは とびだしました。

「グレーテル!!」「ヘン
ゼルにいちゃん!!」

「ぼくたち たすか
つたんだ!!」



森でだれかが

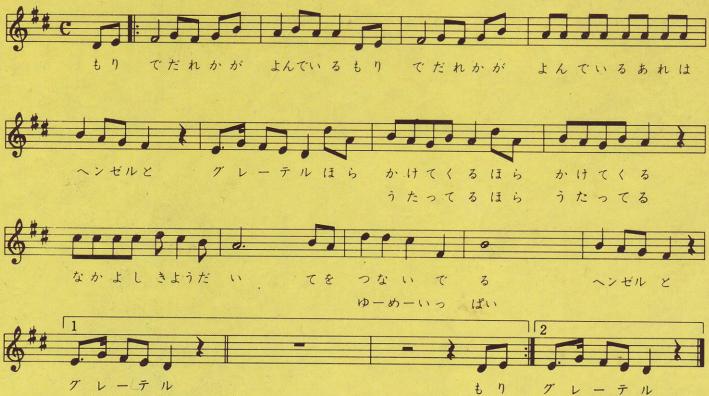
作詞…小山 弓
作曲…小森 昭宏

森でだれかが よんでいるもり でだれかが よんでいるあれは

ヘンゼルと グレーテルほら かけてくるほら かけてくる
うたってるほら うたってる

なかよしきようだい てを つないでる ヘンゼルと
ゆめいっぱい

グレー テル もり グレー テル



子どもの劇場

(株)東京児童劇場出版

〒171 東京都豊島区目白264

☎ 03-980-8161